

都立若葉総合高等学校 グランドデザイン

【生徒の現状】
 ○素直で従順、他者に対して寛容、やさしい、思いやりがある。
 ○好きなことは集中、地道にコツコツやる、芸術的センスが高い。
 ○自信がない、消極的、受け身の姿勢、メンタルが弱いところあり。
 ○易きに流れる、向上心に欠ける部分がある。

【予想される社会の変化】
 急激な情報化、グローバル化、AIをはじめとした科学技術の著しい進展により、社会構造が大きく変化する。そのような予測困難な社会を生き抜くためにはブルーオーシャンを見つけることが重要である。

【教育目標】
 ○開拓の志と創造力を育む。
 ○社会に貢献する実践力を養う。
 ○自立の心と個性を伸ばす。

【学校像/学校経営計画】
 1. 生徒一人一人が、学力の確実な定着と体験的・実践的な学習活動を通じて自己の進路を開拓し、実現することができる学校
 2. 生徒相互が個性を尊重し合い、自分に誇りを持ち、社会で義務や責任の大切さを学ぶ学校
 3. 地域に開かれ、地域に根差し、中高大の学校間連携を密にする学校

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】
「自己実現や社会貢献に向けて主体的にキャリアを切り開いていく自立した社会人」
 ※「自立」とは周囲との様々な関係性を保ちながら自分らしく生きること

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】
 ○「気づく」＝感性 ○「選ぶ」＝判断力 ○「挑戦する」＝チャレンジする姿勢 ○「やり切る」＝やり抜く力
 ※上記4つの資質・能力とそれに付随する力や姿勢

※育成すべき資質・能力のイメージ・モデル

